

令和2年度 農山漁村振興交付金(山村活性化対策)
事業実施主体 評価結果

1. 事業評価の実施

2年度に実施された農山漁村振興交付金(山村活性化対策)の事業について、「農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領」(平成30年3月28日付け29農振第2261号農林水産省農村振興局長通知)の第9の1の(1)の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 評価結果

都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階			評価	評価コメント
			R2	R3	R4		
岩手県	軽米町	軽米町地域おこし推進協議会	●	○	□	B	

(注1)「事業実施段階」の凡例: ○…交付対象年度(計画) ●…交付対象年度(実施済) □…目標年度(計画) ■…目標年度(実施済)

(注2)「評価」の区分: A…優良 B…良好 C…低調

3. 第三者の意見聴取

農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領の第9の1の(1)の規定に基づき、第三者である兼田 英明氏から評価に当たり意見の聴取を行った。第三者及び意見聴取の概要は以下のとおり。

【第三者】

兼田 英明 (岩手県軽米町商工会 前事務局長)

【意見聴取の概要】

本事業は地域おこし推進協議会による地域資源の有効活用による人材育成、組織づくり、消費拡大、販路拡大、付加価値向上などにより雇用の創出や所得増、地域全体の活性化など目標にしたものである。従来は第三セクターなどを中心に行ってきたが、本協議会が中心となり従来の取組をさらにパワーアップさせ地元の意見とともに外部からの意見も積極的に取り入れることによりスピードアップを図り更なる新境地を開拓することができるものとか考える。新たな人材や新分野にも大きな期待が持てるものである。